

令和3年度

事業計画書・収支予算書

公益財団法人とくしま産業振興機構

令和3年度 事業計画

我が国経済は、新型コロナウイルスの世界的な流行により、人の往来や商品の流通が滞ったことから、大きな試練を迎えた。また、アメリカと中国の間で経済摩擦が激化したことにより、先端産業を中心に影響が見られた。その一方で、自動車産業をはじめとする一部の製造業がいち早く生産を回復させるなど、底堅さも見られた。

県内においても、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、阿波踊りが全面中止に追い込まれるなど、観光産業や外食産業を中心に大きな影響を受けた。企業の生産動向は、春から夏にかけて大きな減少が見られたものの、その後は持ち直しつつある。雇用・所得情勢については、感染症の影響で弱い動きとなっている。

こうした社会状況や、With コロナ時代を見据え、テレワークの推進やウェブ会議システムを活用した商談会の実施など、従来と大きく異なるビジネス手法が重要となっている。さらに、本年9月には、新たにデジタル庁が発足するなど、官民を挙げた「デジタルトランスフォーメーション」(DX)への取り組みが喫緊の課題となっている。

このような中、当機構においては、中小企業の皆様のあらゆる経営相談に対応できるよう「よろず支援拠点」を拡充し、休日の相談にも対応したほか、企業の「経営革新」や「生産性向上」につながる高度な人材確保の支援を行う「プロフェッショナル人材戦略拠点」により、多方面にわたるワンストップ支援を行っている。

また、企業の強い組織づくり、人材育成を行う研修事業として、とくしま経営塾「平成成長久館」事業では、働き方改革やイノベーション創出等に関する研修を実施する他、コロナ禍での対応として「e-長久館」を開設し、オンラインによる研修も行っている。

さらに、販路開拓においてもウェブ展示や国外も含めたウェブ商談会を実施するなど、ものづくり企業のビジネス拡大を支援している。

当機構は、県内中小企業を一元的・総合的に支援する公益財団法人として、関係機関とも連携しながら「創業支援」「販路開拓」「経営革新」「企業情報化」「新商品・新技術開発」などの事業を実施し、「がんばる中小企業」をしっかりと支援し、地域経済の活性化に取り組んでいく。

令和3年度 主要事業体系図

I 公益事業

公1 設備導入、資金調達等の支援事業

- 徳島県中小企業金融円滑化事業
- 設備資金貸付事業
- 設備貸与事業（県単含む）

公2 地域経済の活性化等を図る事業

- 「LED×藍」産業応援ファンド事業
- 地域資源産業応援ファンド事業

公3 中小企業等の創業、経営革新、経営基盤の強化支援事業

- 上海事務所運営事業
- 徳島県ものづくり企業販路開拓総合支援事業
- 四国連携販路開拓プロジェクト事業
- 中小企業総合支援費経営支援事業
- 創業促進・あったかビジネス支援事業
- 徳島わくわく創業支援事業
- とくしま経営塾「平成長久館」パワーアップ事業
- 徳島県イノベーション創出推進事業
- 中小企業等外国出願支援事業
- 中小企業・小規模事業者等ワンストップ総合支援事業
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業
- 海外販路開拓支援事業
- (新) 徳島ものづくりDX推進事業
- (新) オンライン新市場開拓支援事業

公4 経営基盤の強化等に関する情報の収集、提供及び情報化等の支援事業

- 中小企業総合応援拠点連携支援事業
- 情報支援体制整備円滑化事業（情報賛助会事業含む）
- とくしまSOHO支援事業
- デジタルコンテンツ人材育成事業

公5 技術開発・研究開発事業

- 徳島県産学官連携推進事業
- 戦略的基盤技術高度化支援事業
- 次世代“光”創出・応用産業振興支援事業

II 収益事業

収1 雇用対策推進費造成事業

中小企業・雇用対策推進費造成等事業

収2 償還支援事業

償還支援事業

収3 創造的中小企業創出支援事業

創造的中小企業創出支援事業

III 法人会計

I 公益事業

公1 設備導入、資金調達等の支援事業

(1) 徳島県中小企業金融円滑化事業（県補助：459,027千円）

県内中小企業者が必要とする事業資金の調達を支援するため、中小企業者が負担する信用保証料の一部を助成する。

(2) 設備資金貸付事業（県補助他：1,671千円）

貸付企業に対し、当該設備が適正かつ効率的に使用されるよう、巡回訪問等により適切な情報の提供及び助言を行う。

(3) 設備貸与事業（県単含む）（1,858千円）

未収企業に対して、状況に応じたきめ細やかな償還指導を行う。

公2 地域経済の活性化等を図る事業

(1) 「LED×藍」産業応援ファンド事業 (19,792 千円)

本県の強みを活かした「次世代LEDバレイ構想」、「地域資源である藍」や「農林水産業の成長産業化」による「新商品・技術開発」等の事業に対して助成を行う。

基金既造成額 70 億円

(2) 地域資源産業応援ファンド事業 (20,344 千円)

地域資源の活用や競争力を有するオンリーワン企業を目指した「新商品・技術開発」、「創業・経営革新」等の事業に対して助成を行う。

基金既造成額 61 億円

公3 中小企業等の創業、経営革新、経営基盤の強化支援事業

(1) 上海事務所運営事業（県補助：16,884千円）

東アジア、東南アジアにおける事業拠点として、現地ならではの機動性や情報の収集発信機能を活かし、販路開拓を志す県内企業への支援や商談セッティングなどにより、県内企業の海外ビジネスをサポートするとともに、徳島ブランドや本県の総合的認知度の促進を図ることにより、本県企業の販路拡大及び、アフターコロナを見据えた観光誘客の促進につなげるための事業を着実に進めていく。

(2) 徳島県ものづくり企業販路開拓総合支援事業（県補助他：19,853千円）

① 広域商談会開催事業

四国の支援機関等が連携し、全国から募集した発注企業との広域商談会を徳島県において開催する。

近畿ブロックの支援機関等と合同で、全国から募集した発注企業との広域商談会を、京都市で実施する。

② 販路情報収集・提供事業

県内中小企業のPRツールとして、技術力、製品を紹介した企業ガイドブックを作成する。

(3) 四国連携販路開拓プロジェクト事業（県受託他：5,700千円）

四国地方産業競争力協議会における「四国企業販路開拓マッチングプロジェクト」において、四国ブースとして、関西機械要素技術展に連携出展を行う。

(4) 中小企業総合支援費経営支援事業（県補助：21,397千円）

① 支援体制整備事業

県内中小企業に対し経営相談や経営診断等の支援を行い、企業の競争力の強化を図る。

②改善エキスパート認定事業

改善活動に優れた企業人材を改善エキスパートとして認定し、優れた技術の継承、発展及び後進の育成を図ることにより、県内企業の競争力強化を支援する。

(5) 創業促進・あったかビジネス支援事業

(県補助他：13,960千円・県受託：950千円)

創業者等の事業計画の作成をはじめ、各種支援策により創業の振興を図るとともに、ビジネスコンペを開催し、優れた事業者を表彰することにより、事業意欲を高め、その計画達成を支援する。

創業者への支援を充実させるため、準備・立ち上げなど創業の段階に応じたコーディネーターを設置する。また、創業予定者に対する学びの場として、県南・県西の各地域およびオンラインにおいて創業セミナーを実施するとともに、予定者の事情に応じた個別指導の講座を開催する。

(6) 徳島わくわく創業支援事業 (県補助：10,500千円)

地域の課題解決につながる効果的な創業を促進し、地方創生の実現を図ることを目的とし、新たに創業する者に対して創業に要する経費の一部を助成する。

(7) とくしま経営塾「平成長久館」パワーアップ事業

(県補助他：17,607千円)

①とくしま経営塾「平成長久館」事業 (人材育成支援)

県内企業の「持続的発展」を支える「人財」を育成するため、若手から経営者をはじめ、起業家を対象に、さまざまな経営課題や新たなビジネス創出等に関する各種研修プログラムを提供する。

(重点項目)

- デジタル人材の育成 (AR・VRコンテンツ制作セミナー、オンライン営業プレゼン能力向上セミナー等)
- グリーン社会の実現 (グリーン関連技術セミナー、水素ビジネスセミナー等)
- 消費者志向経営 (SDGsセミナー、消費者志向経営品質推進セミナー等)

- イノベーション創出（新規事業アイデア発展講座、成長起業家養成講座等）
- 市場開拓・グローバル展開（5G・6G活用セミナー、海外販路開拓セミナー等）

②速効経営助っ人事業（専門家派遣）

企業の諸課題を迅速に解決するため、専門家（中小企業診断士、技術士、税理士、公認会計士等）を登録・派遣し、診断・助言により支援する。

（8）徳島県イノベーション創出推進事業（県補助：7,468千円）

イノベーション創出「ワンストップ窓口」を設置し、あらゆる産業人材、大学知財、企業技術を集約し、人的ネットワーク形成や、アイデア考案からビジネス化に至るまで一貫した支援を行うとともに、イノベーション人材の育成や経営資源獲得のマッチング支援を実施する。

（9）中小企業等外国出願支援事業（国補助：3,816千円）

県内の中小企業等における戦略的な外国への特許出願等を促進するため積極的な支援を実施する。

（10）中小企業・小規模事業者等ワンストップ総合支援事業

（国受託：46,024千円）

県内の中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対して、ワンストップで対応する「徳島県よろず支援拠点」を運営し、地域の支援機関と連携しながら経営相談を実施し、中小企業・小規模事業者の活性化を図る。

（11）プロフェッショナル人材戦略拠点事業（県受託：35,292千円）

地域と企業の成長戦略の実現に向け、プロフェッショナル人材のU I Jターンを全国的に拡大させることを目的に、地域の中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促す「プロフェッショナル人材戦略拠点」を運営し、県内中小企業の人材確保を支援する。

(12) 海外販路開拓支援事業（県補助：2,000千円）

「東アジアの“ハブ”」として周辺諸国への波及効果も期待されるシンガポールをはじめ、海外でのテストマーケティングの実施やウェブ商談会の開催等により、県内中小企業の海外販路開拓を支援する。

⑧(13) 徳島ものづくりDX推進事業（県受託：7,400千円）

県内ものづくり企業のDXを推進し、付加価値の高い製品の開発やイノベーションの創出につなげるため、ワンストップ支援窓口による助言や啓発セミナーを開催する。

⑧(14) オンライン新市場開拓支援事業（県受託他：8,400千円）

オンライン技術を活用したビジネスマッチングや展示商談会の開催、ウェブサイトによる効果的な発信により、With コロナにおける県内ものづくり企業の新市場開拓を支援する。

公4 経営基盤の強化等に関する情報の収集、提供及び情報化等の支援事業

(1) 中小企業総合応援拠点連携支援事業（ゼロ予算）

徳島経済産業会館の支援機能を高めるため、各経済団体の各種施策・事業案内を実施する。

(2) 情報支援体制整備円滑化事業（県補助他：46,171千円）

①情報の収集及び提供

雑誌及び各種機関資料等から経営情報を管理・収集・整理し、情報相談に応じるとともに、ホームページやメールニュース、月刊誌「企業情報とくしま」により経営情報を提供する。

②調査分析事業

県内中小企業の景気動向を四半期毎に調査し、経営の参考情報として提供する。

(3) とくしまSOHO支援事業（県補助他：16,359千円）

ICTを活用して新たに起業しようとする者やこれから創業しようとする者、あるいは創業後間もないベンチャー企業等に対し、小規模施設を低廉な価格で提供するなどして育成する。

○「とくしまSOHOプレイス」

ICTを活用する創業者等に小規模オフィスを提供する。

○「ベンチャールーム」

創業者、ベンチャー企業等に小規模オフィスを提供する。

○「チャレンジルーム」

学生、クリエイター、UIJターン者等にシェアルームを提供する。

○「交流サロン」

企業間のビジネスマッチング等、交流を深める場を提供する。

(4) デジタルコンテンツ人材育成事業（県補助他：13,950千円）

本県における「デジタルコンテンツ」産業を担う人材を広く育成し、県内産業の活性化を図る。

公5 技術開発・研究開発事業

(1) 徳島県産学官連携推進事業（県補助：5,523千円）

「とくしま『健幸』イノベーション構想」を更に推進し、糖尿病の克服と健康・医療関連産業の創出を図るため、競争的資金の獲得支援、事業化支援、及び成果の普及・情報発信支援等を行う。

(2) 戦略的基盤技術高度化支援事業（国補助：28,612千円）

技術高度化を図る県内中小企業を支援するため、四国経済産業局の補助を受け、事業管理機関として、大学、徳島県立工業技術センター等と共同で研究開発事業を実施する。

(3) 次世代“光”創出・応用産業振興支援事業（県受託：25,000千円）

徳島大学が研究開発中の次世代光（深紫外・テラヘルツ・赤外光コム）の社会実装に向け、県内企業に研究成果を紹介するとともに、共同開発企業を探索する。

Ⅱ 収益事業

収 1 雇用対策推進費造成事業

(1) 中小企業・雇用対策推進費造成等事業（県受託：13,426千円）

県の資金を地方債、政府保証債等により長期運用し、県の中小企業・雇用対策等の事業に必要な財源を確保する。

運用額 37,747,779,900円

収 2 償還支援事業

(1) 償還支援事業（200千円）

県の中小企業高度化資金等の円滑な償還を支援するため、借受企業等の同意に基づき、その償還準備金の計画的な積み立てを行い、円滑な償還を支援する。

収 3 創造的中小企業創出支援事業

(1) 創造的中小企業創出支援事業（2,400千円）

未収ベンチャー企業に対して、状況に応じたきめ細かな償還指導を行う。

Ⅲ 法人会計（県補助他：43,396千円）

機構運営を円滑に実施するため、法人会計を設け全般的な管理を行う。

収支予算書

正味財産予算総括表

令和3年4月1日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増減	公1	公2	公3	公4	公5	収1~3	法人会計
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益	902	902		301		301			50	300
基本財産運用益	27,753	27,754	-1		27,703		3,019			1,061
特定資産運用益	4,080	4,150	-70				4,090			979
受取会費	151,434	143,203	8,231	1,114		106,827	4,090	25,000	13,424	
事業収益	714,958	761,021	-46,063	460,493		110,122	69,371	34,135		40,837
受取補助金等	3,424	3,423	1	648	3	1		1	2,552	219
雑収益	902,551	940,453	-37,902	462,556	27,706	217,251	76,480	59,136	16,026	43,396
(2) 経常費用	871,585	913,467	-41,882	462,556	40,136	217,251	76,480	59,136	16,026	
事業費	43,396	43,396								43,396
管理費										
予備費支出										
経常費用合計	914,981	956,863	-41,882	462,556	40,136	217,251	76,480	59,136	16,026	43,396
評価損益等調整前当期経常増減額	-12,430	-16,410	3,980		-12,430					
評価損益等計										
当期経常増減額	-12,430	-16,410	3,980		-12,430					
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
その他										
経常外収益計										
(2) 経常外費用										
その他										
経常外費用合計										
当期経常外増減額										
税引前当期一般正味財産増減額	-12,430	-16,410	3,980		-12,430					
当期一般正味財産増減額	-12,430	-16,410	3,980		-12,430					
一般正味財産期首残高	710,716	768,147	-57,431	166,976	12,430		7,479	410,615	113,216	
一般正味財産期末残高	698,286	751,737	-53,451	166,976			7,479	410,615	113,216	
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増加額	6,000	6,000		2,250		3,750				
指定正味財産期首残高	6,000	6,000		2,250		3,750				
指定正味財産期末残高	704,286	757,737	-53,451	169,226		3,750	7,479	410,615	113,216	
III 正味財産期末残高										

正味財産予算内訳表

会社名 公 1

令和 3 年 4 月 1 日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増 減	中小企業 円滑化事業	設備資金 貸付事業	設備貸与事業 (県単含む)
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益	301	301				301
基本財産運用益	1,114	1,114				1,114
事業収益	460,493	469,997	-9,504	459,027	1,466	
受取補助金等	648	648			205	443
雑収益						
経常収益合計	462,556	472,060	-9,504	459,027	1,671	1,858
(2) 経常費用						
事業費	462,556	472,060	-9,504	459,027	1,671	1,858
管理費						
予備費支出						
経常費用合計	462,556	472,060	-9,504	459,027	1,671	1,858
評価損益等調整前当期経常増減額						
評価損益等計						
当期経常増減額						
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
その他						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用合計						
当期経常外増減額						
税引前当期一般正味財産増減額						
当期一般正味財産増減額						
一般正味財産期首残高	166,976	156,090	10,886		-11,287	178,263
一般正味財産期末残高	166,976	156,090	10,886		-11,287	178,263
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増加額						
指定正味財産期首残高	2,250	2,250				2,250
指定正味財産期末残高	2,250	2,250				2,250
III 正味財産期末残高	169,226	158,340	10,886		-11,287	180,513

正味財産予算内訳表

会社名 公 2

令和 3 年 4 月 1 日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増 減	「LED×藍」産業 応援ファンド事業	地域資源産業 応援ファンド事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益	27,703	27,704	-1	12,453	15,250
特定資産運用益					
雑収益	3	2	1		1
経常収益合計	27,706	27,706		12,455	15,251
(2) 経常費用					
事業費	40,136	44,116	-3,980	19,792	20,344
予備費支出					
経常費用合計	40,136	44,116	-3,980	19,792	20,344
評価損益等調整前当期経常増減額	-12,430	-16,410	3,980	-7,337	-5,093
評価損益等計					
当期経常増減額	-12,430	-16,410	3,980	-7,337	-5,093
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
経常外費用合計					
当期経常外増減額					
税引前当期一般正味財産増減額	-12,430	-16,410	3,980	-7,337	-5,093
当期一般正味財産増減額	-12,430	-16,410	3,980	-7,337	-5,093
一般正味財産期首残高	12,430	16,410	-3,980	7,337	5,093
一般正味財産期末残高					
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増加額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高					

正味財産予算内訳表

令和3年4月1日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増減	上海事務所 運営事業	ものづくり企業 販路開拓総合 支援事業	四国連携 販路開拓 プロジェクト事業	中小企業 総合支援事 業	創業促進あつ たかび支援 事業	平成藍大市 事業	徳島わくわく創 業支援事業	とくしま経営塾 「平成藍大市」 ハラアツク事業	徳島県イノベ ション創出推進 事業	中小企業等 外国出展支 援事業	中小企業・小 規模事業者の ネットワー総合支 援事業	フロンティア人 材戦略 拠点事業	海外販路開 拓支援事業	徳島ものづく りDX推進事 業	オンライン新 市場開拓支 援事業	
I 一般正味財産増減の部																			
1. 経常増減の部																			
(1) 経常収益	301	301			301														
基本財産運用益	106,827	85,646	21,181			5,700	21,397	40	950	10,500	3,021	7,468	3,816	46,024	35,292	2,000	7,400	8,400	
事業収益	110,122	115,393	-5,271	16,884	19,551		21,397	13,920			14,586								
受取補助金等					1														
雑収益	1	1																	
経常収益合計	217,251	201,341	15,910	16,884	19,853	5,700	21,397	13,960	950	10,500	17,607	7,468	3,816	46,024	35,292	2,000	7,400	8,400	
(2) 経常費用																			
事業費	217,251	201,341	15,910	16,884	19,853	5,700	21,397	13,960	950	10,500	17,607	7,468	3,816	46,024	35,292	2,000	7,400	8,400	
管理費																			
予備費支出																			
経常費用合計	217,251	201,341	15,910	16,884	19,853	5,700	21,397	13,960	950	10,500	17,607	7,468	3,816	46,024	35,292	2,000	7,400	8,400	
評価損益等調整前当期経常増減額																			
評価損益等計																			
当期経常増減額																			
2. 経常外増減の部																			
(1) 経常外収益																			
その他																			
経常外収益計																			
(2) 経常外費用																			
経常外費用合計																			
当期経常外増減額																			
初引前当期一般正味財産増減額																			
当期一般正味財産増減額																			
一般正味財産期首残高																			
一般正味財産期末残高																			
II 指定正味財産増減の部																			
当期指定正味財産増加額																			
指定正味財産期首残高	3,750	3,750			3,750														
指定正味財産期末残高	3,750	3,750			3,750														
III 正味財産期末残高	3,750	3,750			3,750														

正味財産予算内訳表

令和3年4月1日

勘定科目	合計	前年度予算額	増減	情報支援体制整備 円滑化事業	とくしまSOHO 支援事業	デジタルコンテンツ 人材育成事業
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益	3,019	3,089	-70	3,019		
特定資産運用益						750
受取会費	4,090	4,040	50		3,340	
事業収益	69,371	74,171	-4,800	43,152	13,019	13,200
受取補助金等						
雑収益						
経常収益合計	76,480	81,300	-4,820	46,171	16,359	13,950
(2) 経常費用						
事業費	76,480	81,230	-4,750	46,171	16,359	13,950
管理費						
予備費支出						
経常費用合計	76,480	81,230	-4,750	46,171	16,359	13,950
評価損益等調整前当期経常増減額						
評価損益等計						
当期経常増減額						
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用合計						
当期経常外増減額						
税引前当期一般正味財産増減額						
当期一般正味財産増減額						
一般正味財産期首残高	7,479	7,479		7,479		
一般正味財産期末残高	7,479	7,479		7,479		
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増加額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	7,479	7,479		7,479		

(単位:千円)

正味財産予算内訳表

会計名 公 5

令和 3 年 4 月 1 日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増 減	徳島県産学官 連携推進事業	戦略的基礎技術 高度化支援事業	次世代“光”創 出・応用産業振 興支援事業	高度技術研究 開発関係事業
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益	25,000	38,000	-13,000			25,000	
事業収益	34,135	60,623	-26,488	5,523	28,612		
受取補助金等	1	1					1
雑収益							
経常収益合計	59,136	98,624	-39,488	5,523	28,612	25,000	
(2) 経常費用							
事業費	59,136	98,624	-39,488	5,523	28,612	25,000	
管理費							
予備費支出							
経常費用合計	59,136	98,624	-39,488	5,523	28,612	25,000	
評価損益等調整前当期経常増減額							
評価損益等計							
当期経常増減額							
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
税引前当期一般正味財産増減額							
当期一般正味財産増減額							
一般正味財産期首残高	410,615	410,615		166,400			244,215
一般正味財産期末残高	410,615	410,615		166,400			244,215
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高	410,615	410,615		166,400			244,215

正味財産予算内訳表

会計名 収 1～3

令和3年4月1日

(単位:千円)

勘定科目	合計	前年度予算額	増 減	中小企業・雇用対策 推進費造成等事業	償還支援事業	創造的中小企業 創出支援事業
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益	50	50			50	
特定資産運用益		13,424		13,424		
事業収益						
受取補助金等	2,552	2,552		2	150	2,400
雑収益					200	2,400
経常収益合計	16,026	16,026		13,426		
(2) 経常費用						
事業費	16,026	16,026		13,426	200	2,400
管理費						
予備費支出						
経常費用合計	16,026	16,026		13,426	200	2,400
評価損益等調整前当期経常増減額						
評価損益等計						
当期経常増減額						
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
その他						
経常外費用合計						
当期経常外増減額						
他会計振替額						
税引前当期一般正味財産増減額						
当期一般正味財産増減額						
一般正味財産期首残高	113,216	177,553	-64,337	1,762	11,299	100,155
一般正味財産期末残高	113,216	177,553	-64,337	1,762	11,299	100,155
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増加額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	113,216	177,553	-64,337	1,762	11,299	100,155

正味財産当初予算

会計名 法人

令和3年4月1日

(単位:千円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	300	300	
基本財産運用益	1,061	1,061	
受取会費	979	979	
事業収益	40,837	40,837	
受取補助金等	219	219	
雑収益			
経常収益合計	43,396	43,396	
(2) 経常費用			
事業費			
管理費	43,396	43,396	
予備費支出			
経常費用合計	43,396	43,396	
評価損益等調整前当期経常増減額			
評価損益等計			
当期経常増減額			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
税引前当期一般正味財産増減額			
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高			

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入の予定		あり		
事業番号	借入先	金額	用途	
収 1	徳島県	37,747,779,900 円	地方債、政府保証債等により長期運用し、県の中小企業雇用対策等の事業に必要な財源を確保するための資金	
収 1	金融機関	37,745,152,300 円	県借入金返済のための資金	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途	